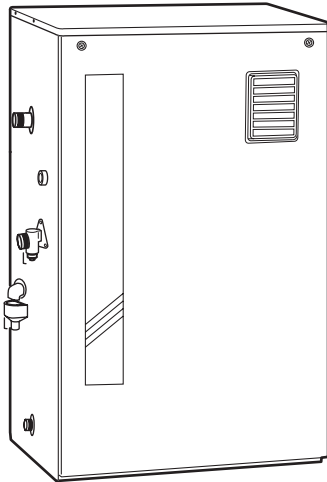




型名 SBF-4512G

このたびは長府製品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この機器は、消費生活用製品安全法の『特定保守製品』に指定されています。
ご使用の前に、『所有者票』(製品に添付)を返送していただき、所有者登録を行ってください。
- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。なお、取扱説明書は工事説明書と共に必ず保存し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入してあるか必ず確認してください。
- 取扱説明書を紛失された場合は、お買い求めの販売店、またはお近くの工場・支店・営業所にご連絡ください。
- 必ず良質の灯油 (JIS1 号灯油) を使用してください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

も く じ ページ

使用前の 準備

特に注意していただきたいこと	1
各部のなまえ	
外観図	7
本体構造図	8
バーナー構造図	8
リモコン	9
使用前の準備	10

運転の しかた

使用方法	
給湯	13
給湯温度のめやす	13
使用上の注意	15
凍結予防	16
運転再開時の注意	19
安全装置	20
その他の装置	21

上手に 使つてね

日常の点検・手入れ	21
-----------	----

故障 かな？

故障・異常の見分け方と処置方法	24
部品交換のしかた	25
別売部品について	26
定期点検	26
仕 様	27
アフターサービス	28
据付け	29

保証書	巻末
-----	----

特に注意していただきたいこと

- ご使用の前に、この「特に注意していただきたいこと」をよくお読みいただき、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、危害・損害の程度によって次のように分類されます。いずれも安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。

 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 絵表示について次のような意味があります。

禁 止		ガソリン厳禁	注 意		一般的な注意
		接触禁止			高温注意
		分解禁止			感電注意
		一般的な禁止	指 示		電源プラグを抜くこと
					必ず行うこと

⚠ 警告 (WARNING)

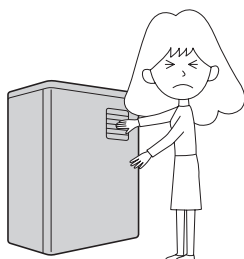
ガソリン厳禁

ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災のおそれがあります。



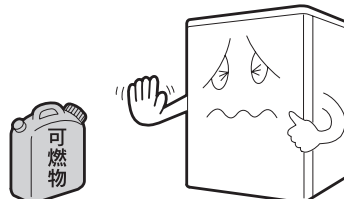
⚠ 注意 (CAUTION)

高温部接触禁止



燃焼中や消火直後は、高温部（機器や排気口）に手など触れないでください。やけどのおそれがあります。

可燃物禁止



壁や周囲の可燃物から充分離して設置してください。（工事説明書参照）
機器の上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。火災のおそれがあります。

高温注意

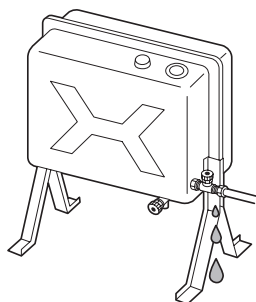


- シャワーを使用するときや入浴するときは、手で湯温を確かめてください。
- またシャワー使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。やけどのおそれがあります。



⚠ 注意(CAUTION)

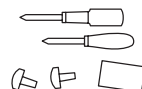
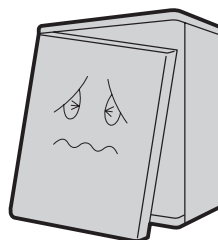
油漏れに注意 (火災の原因)



機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れがないか確認してください。

分解修理・改造禁止

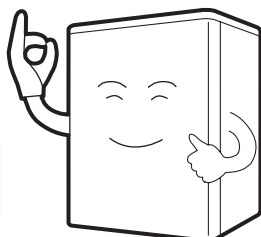
(感電・漏電・火災の原因)



故障、破損したら、使用しないでください。不完全な修理や改造は危険です。

純正部品以外は使用しない

(事故の原因)



部品は必ず長府石油給湯器純正部品を使用してください。

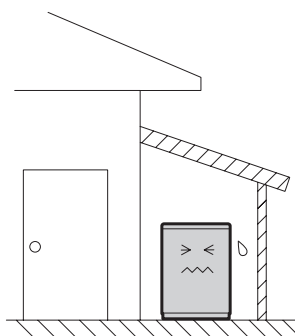
家庭用以外の使用禁止



この機器は家庭用です。業務用には使用しないでください。寿命が短くなったり、故障の原因になります。業務用に使用した場合は、保証の対象外になります。

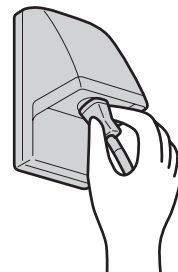
家庭の給湯、シャワー以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因になります。

囲い禁止



機器や排気口を波板などで囲わないでください。不完全燃焼や火災の原因になります。

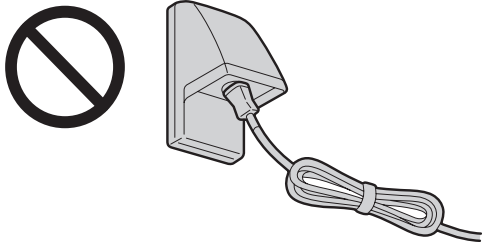
電源プラグは確実に差し込む



電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。また、傷んだプラグやゆるんだコンセントは使用しないでください。火災の原因になります。

⚠ 注意(CAUTION)

電源コードは束ねたまま 使用しない



電源コードは絶対に丸めたり束ねたまま使用しないでください。
発熱や火災の原因になります。

電源プラグを抜いて停止させない



電源プラグを抜いて機器を停止させないでください。
火災や故障の原因になります。
必ず運転スイッチで停止させてください。

使用の前に

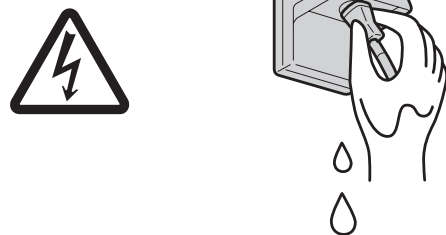
長期間使用しないときは 機器内の水抜きを行い、 電源プラグを抜く



長期間使用しないときは機器内の水抜きを行い、電源プラグを抜いてください。
火災や予想しない事故の原因になります。

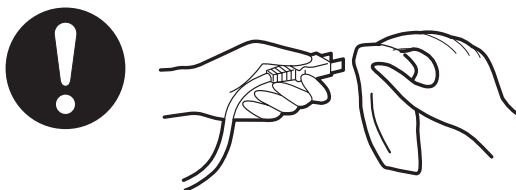
18・19ページ

濡れた手危険



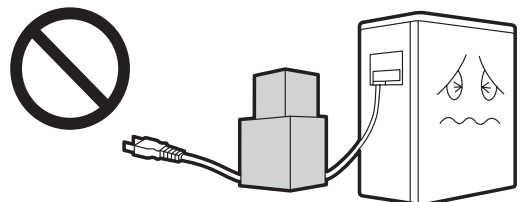
電源プラグを濡れた手で触らないでください。
感電のおそれがあり、危険です。

電源プラグのお手入れをする



ときどきは電源プラグを抜き、ほこり（及び金属物）を除去してください。ほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

電源コードを傷めない



電源コードに無理な力を加えたり、物をのせたりしないでください。また電源プラグを抜くときはコードを持って引き抜かないでください。
火災や感電の原因になります。

特に注意していただきたいこと

⚠ 注意(CAUTION)

異常時使用禁止



万一異常（音や煙、臭いなど）を感じたときは使用しないでください。異常燃焼のおそれがあります。

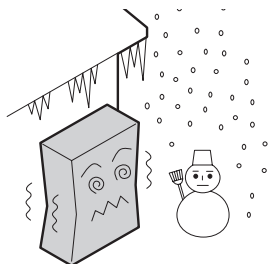
安全装置が作動したときは



安全装置が作動したときは、この取扱説明書に従って処置をしてください。処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。火災・事故の原因になります。 **20 ページ**

お願い(NOTICE)

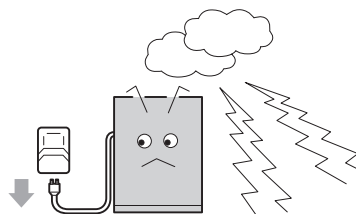
凍結に注意



冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがあります。冬期には充分注意してください。

16 ~ 19 ページ

落雷のおそれがあるときの処置



雷による一時的な過電圧で電子部品を損傷することがありますので、雷が発生したときは、運転スイッチで停止させてから、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。

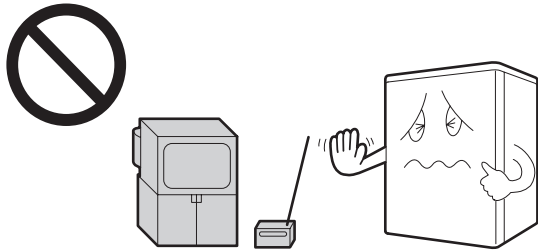
1,000m 以上の高地で使用する場合はご相談を…



標高1,000m以上の高地で使用する場合は販売店にご相談ください。

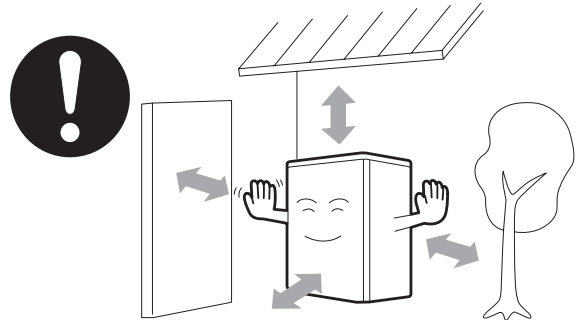
お願い(NOTICE)

電気器具の近くに設置しない



テレビやラジオなどの近くに設置すると映像の乱れや雑音が入ることがあります。離して設置してください。

サービススペースの確保



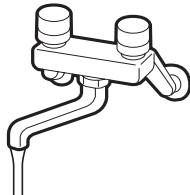
機器の周囲には点検・整備のためのサービススペースを確保してください。

この機器は上水道用です

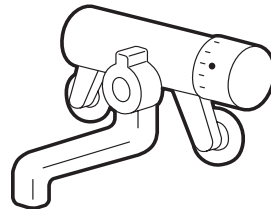


地下水・井戸水・温泉水を使用すると、水質によっては機器の配管内部に異物が付着し、故障することがあります。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

混合水栓について



混合水栓は通水抵抗の少ないもの、またシャワーヘッドは圧力損失の少ないものを使用してください。水圧の低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しないでください。



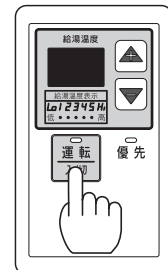
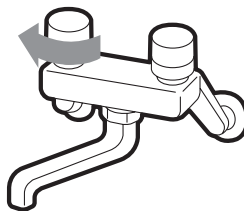
やけど防止のためサーモスタット付混合水栓（通水抵抗の少ないもの）の使用をおすすめします。給湯の設定温度は混合水栓の設定温度より高めにしてください。

断水の際は



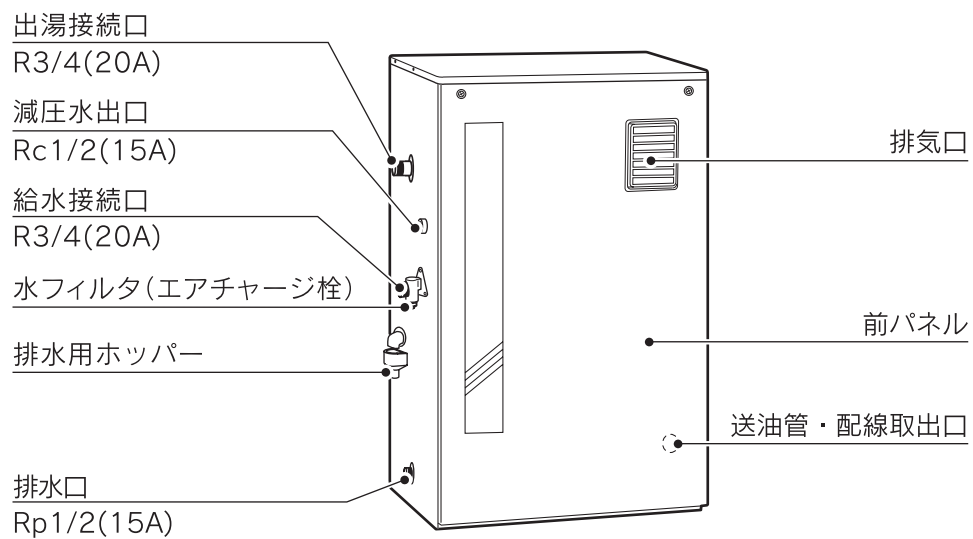
給湯じゃ口を閉じ、運転スイッチを「切」にしてください。

閉じる

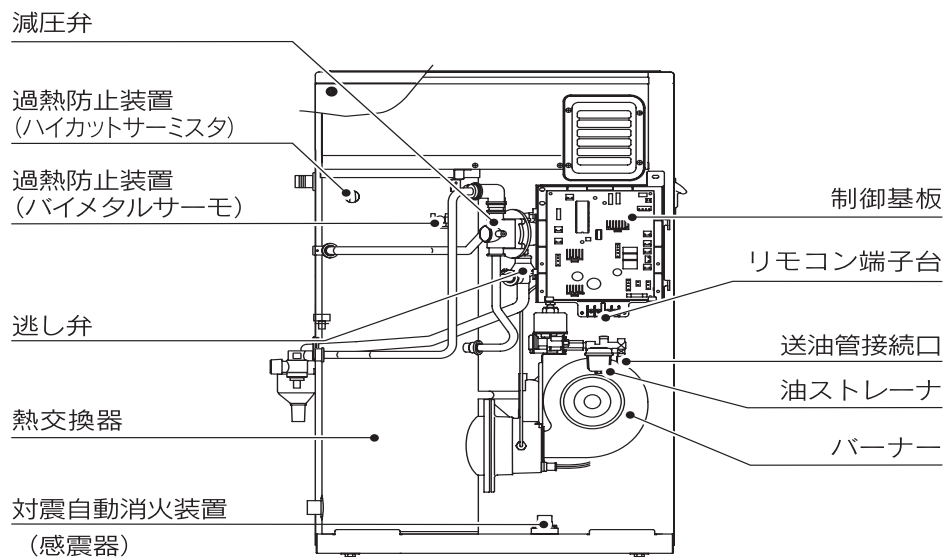


各部のなまえ

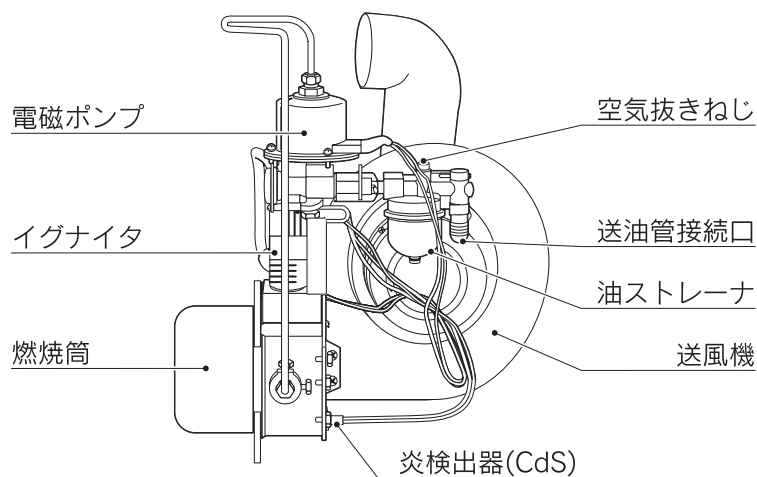
●外観図



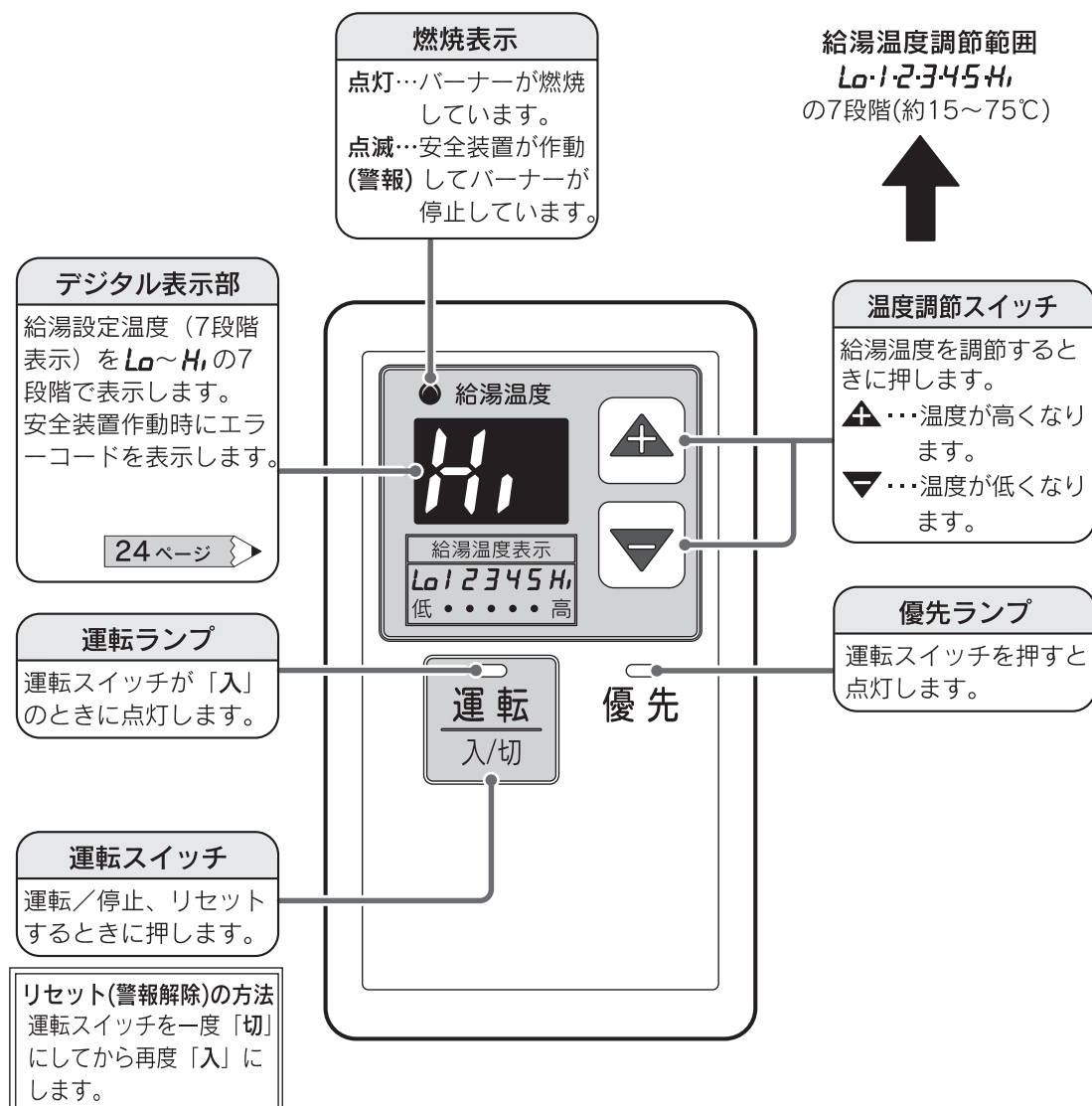
●本体構造図



●バーナー構造図



●リモコン (CMR-161)



使用前の準備

燃料

燃料は灯油（JIS1 号灯油）を必ず使用してください。

⚠ 警告

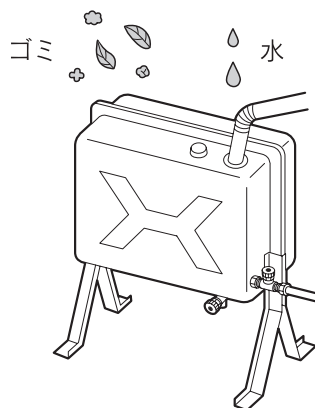
ガソリン、ベンジン、シンナー、重油、軽油やその他のものが混入した灯油は火災・故障の原因になりますので、絶対に使用しないでください。



給油

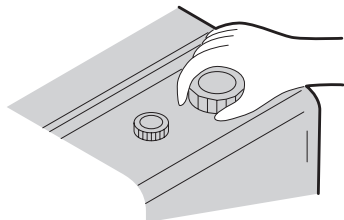
給油は必ず消火を確かめてから行ってください。

1 給油の際の注意

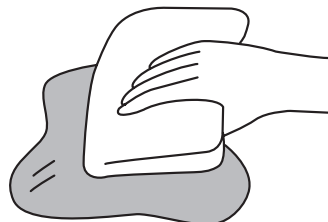


給油の際に水、ゴミなどが入らないように特に注意してください。
水、ゴミなどは燃焼不良やバーナーの寿命低下などの原因になります。

2 給油口ふたは確実に締める



3 こぼれた灯油はふきとる



4 燃料切れの注意と送油経路の空気抜きの方法

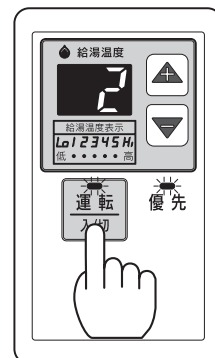
油タンクを空にしないように注意してください。

空にした場合は油タンクに給油した後、リセットしてください。

20 ページ

リセットしても着火しない場合は、何度もリセットを繰り返すと危険ですので、販売店にご連絡ください。

- 試運転時に送油経路の空気抜きを行っても、電磁ポンプ内の空気が抜けるまで振動音が出たり、着火しないで警報になることがあります。故障ではありません。
- 何度も空運転すると、電磁ポンプの寿命が短くなります。



お知らせ

- 別売の油切れ予告装置を取付けると、灯油がなくなる前に操作部（リモコン）のデジタル表示部にエラーコード「P2」を表示してお知らせします。

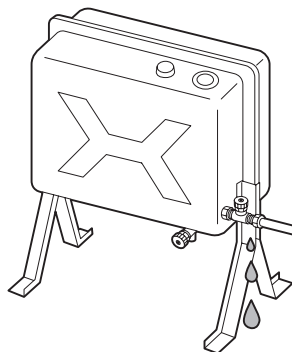
しばらくの間燃焼は継続しますが、すみやかに給油してください。

点火前の準備と確認

1 給水及び水漏れの確認

- (1) 給水元栓と給湯じゃ口を開き、じゃ口から水が出ることを確認してください。
- (2) 機器や接続部から水漏れしていないか確認してください。

2 送油経路の点検

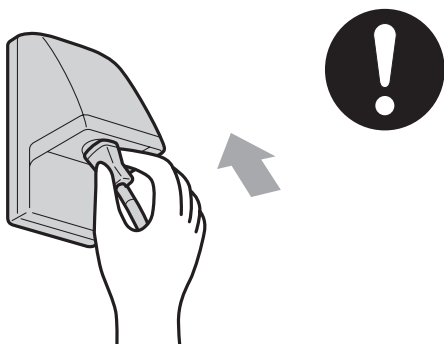


⚠ 注意

油タンクや送油管の接続部などから油漏れがないことを確認してください。

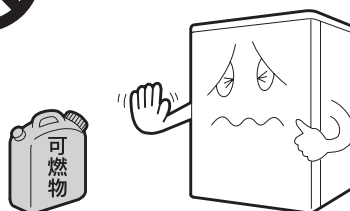
使用前に

3 電源プラグの確認



電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。

4 周囲の点検



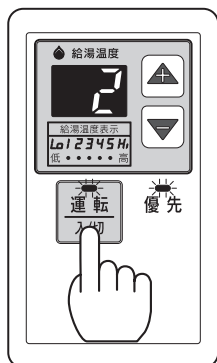
⚠ 注意

機器本体及び排気口、油タンクの上や周囲に燃えやすいものを置かないでください。

使用方法

給湯

1 運転スイッチを押す



運転ランプが点灯します。

2 温度を調節する



温度調節スイッチを押しご希望の温度に調節してください。

設定温度は **Lo~Hi** (約 15 ~ 75℃) の範囲で 7 段階に調節できます。

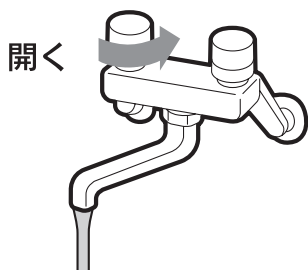
● 給湯温度のめやす

給湯温度表示部	給湯温度
高 Hi	← 75℃
• 5	← 60℃
• 4	← 50℃
• 3	← 45℃
• 2	← 40℃
• 1	← 35℃
低 Lo	← 15℃

⊕ お知らせ ⊕

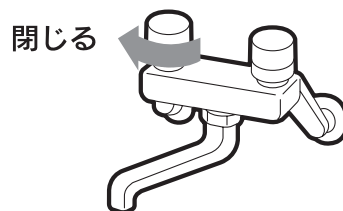
- 給湯温度はめやすです。
配管や給水温度、給湯量により異なります。
- サーモスタット付混合水栓を使用しているときは、操作部（リモコン）での設定温度をサーモスタット付混合水栓の設定温度より低い温度に設定すると、水栓から出てくるお湯の温度が希望の温度にならないことがあります。このようなときは、給湯温度を高い温度に設定してください。

3 給湯じゃ口を開く



温度が下がると自動的にバーナーが点火し、
燃焼表示が点灯してお湯が出ます。

4 給湯じゃ口を閉じて 停止する



長時間使用しないときは運転スイッチを「切」
にしてください。運転ランプが消灯します。

運転
のしかた

〔給湯量と給湯温度の早見表〕

- 給湯量と給湯温度との関係は下表がめやすになります。(給水温度 20℃ の場合)
- 最大給湯量は給水温度・給水圧・じゃ口・配管などの諸条件により異なります。

給湯温度(℃)	最大給湯量(L/h)
45	1,560
50	1,300
60	970
75	700

使用上の注意

⚠ 注意

1 排気口に注意

排気口は高温です。手など触れないように注意してください。
やけどのおそれがあります。

2 安全装置が作動したときは

安全装置が作動したときは、この説明書に従って処置をしてください。
処置をしないで何度もリセットを繰り返さないでください。
火災・事故の原因になります。

20 ページ ➤

3 高温注意

シャワーを使用するときや入浴するときは手で湯温を確かめてください。また他の場所に使用者がいる場合はお湯の温度を変更しないでください。突然熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出る場合があります。特に小さなお子様には注意してください。

4 飲用に用いないでください

機器内や配管内に長時間たまっていた水やお湯は、使用水の水質、配管材料の劣化、水あかなどにより水質が変わることがありますので、飲用または調理には用いないでください。

5 油切れに注意

油タンクを空にしないように注意してください。
何度も空運転すると、電磁ポンプの寿命が短くなります。

6 日常の点検・手入れを行う

21 ～ 23 ページ ➤

運転中に停電したとき

- 停電復帰後、自動的に運転を開始しますので、使用しないときは電源プラグを抜いてください。

長期間使用しないとき

- 長期間使用しないときは凍結予防の「㊟ 機器内の水を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。

18 ～ 19 ページ ➤

冬期に停電したとき

- 凍結により機器が破損するおそれがありますので、凍結予防の「① 給湯じゃ口から水を流す方法」または「③ 機器内の水を抜く方法」に従って凍結予防を行ってください。

16～19ページ

地震などの被害があったとき

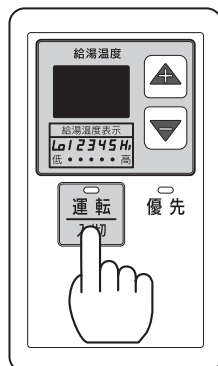
- 電源プラグを抜いて使用を中止してください。
- 機器の損傷を確認し、お買い求めの販売店にご連絡ください。

凍結予防

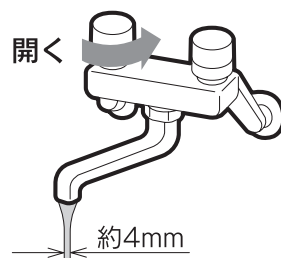
- 冬期には寒冷地だけでなく暖かい地方でも急な寒波のために、機器や配管が凍結して破損することがありますので凍結予防が必要です。

① 給湯じゃ口から水を流す方法

1 運転スイッチを「切」にする



2 給湯じゃ口を開く



給湯じゃ口を開き、1分間に400cc程度（約4mm）の水を流したままにします。

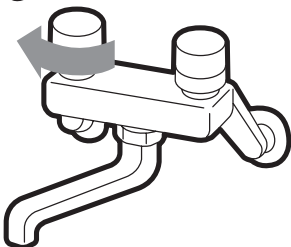
お知らせ

- 機器だけでなく、配管やバルブなどの凍結予防にもなります。
- 流量が不安定なことがありますので、30分後にもう一度確認してください。
- 電源プラグは抜かないでください。

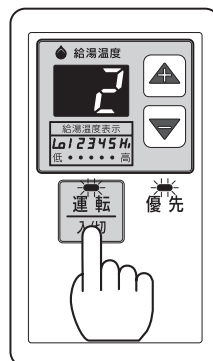
② バーナーを運転させる方法

1 給湯じゃ口を閉じる

閉じる

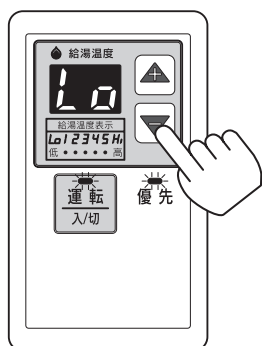


2 運転スイッチを押す



運転ランプが点灯します。

3 温度調節スイッチで温度設定を「Lo」にする

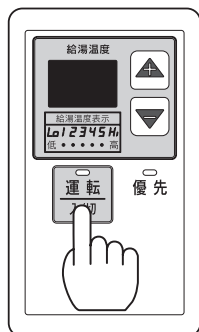


お知らせ

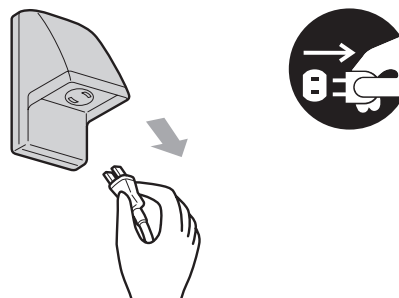
- 電源プラグは抜かないでください。
- 配管やバルブなどの凍結予防はできませんので必ず十分に保温してください。
- 特に冷え込みが厳しいと予想される日は、温度調節スイッチを一度「Hi」（高）にして、しばらくおき（数分間）熱交換器内の湯温を上げてから「Lo」（低）にセットしてください。
- バーナーを運転する前に凍結していないことを確認してください。
凍結したまま運転すると機器を破損するおそれがあります。

③ 機器内の水を抜く方法

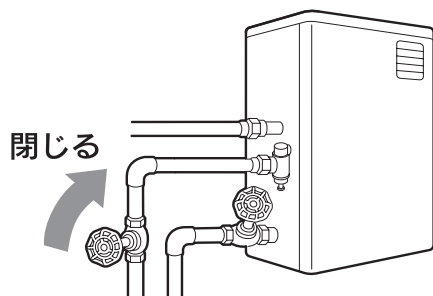
1 運転スイッチを「切」にする



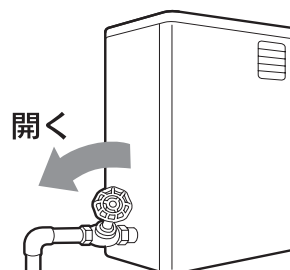
2 電源プラグを抜く



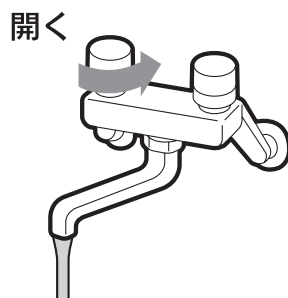
3 給水元栓を閉じる



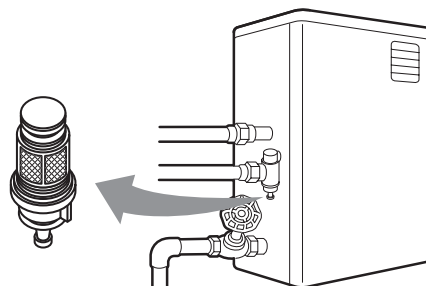
4 排水栓を開く



5 給湯じゃ口を開く



6 水フィルタをはずす



お知らせ

- 配管やバルブなどの凍結予防はできませんが、機器には最も適した方法です。
- 再度使用する場合は排水栓を閉じて水フィルタを元通り取付け、給水元栓を開いて「**運転再開時の注意**」を確認してください。

その後、「**使用前の準備**」「**使用方法**」に従って使用してください。

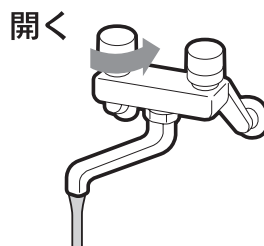
12 ~ 16 ページ

運転再開時の注意

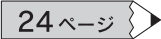
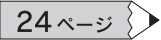
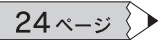
- 機器を運転する前には必ず次のことを確認してください。
凍結した状態で運転すると機器を破損することがあります。
水が出にくいときには凍結していますので、凍結がとけて水が正常に出ようになってから運転してください。

給湯じゃ口を開く

給湯じゃ口を開いて、水が出てくるか確認してください。



安全装置

安全装置	は た ら き	装置が作動したあとは
対震自動消火装置 (感震器)	地震や衝撃を受けたときに作動して自動消火します。 エラーコード「 P3 」を表示してお知らせします。 	周囲の可燃物、機器の損傷、油漏れ、水漏れなど異常がないことを確認して、リセットしてください。リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
燃 焼 制 御 装 置 (制 御 基 板)	バーナーが着火ミスや失火、異常燃焼したときに作動して自動消火します。 エラーコード「 E1 」または「 E3 」を表示してお知らせします。 	作動原因を処置してリセットしてください。リセットしても直らない場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
停 電 安 全 装 置	使用中に停電したり、電源プラグが抜けたときに作動して自動消火します。	再通電後は自動的に停電前の状態に戻ります。使用中に停電した場合は、再通電後は自動的に運転を開始しますので、使用しない場合は電源プラグを抜いてください。
過 熱 防 止 装 置	サーミスタ、燃焼制御装置(制御基板)の故障、空だきにより熱交換器が、異常に過熱したときに作動して自動消火します。 エラーコード「 E4 」または「 HC 」を表示してお知らせします。 	電源プラグを抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。

運
転
の
し
か
た

※リセット（警報解除）の方法…運転スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

その他の装置

その他の装置	はたらき	装置が作動したあとは
凍結予防装置	外気温が約3℃以下になると、凍結予防ヒータが自動的に機器本体の給水経路を保温します。	外気温が13℃以上になると自動的に切れます。
電流ヒューズ (10A)	万一内部配線のショートなどで過電流が流れたときに、ヒューズが切れて自動消火します。	お買い求めの販売店にご連絡ください。
送風機ヒューズ (3A)	送風機ヒューズが切れたときはエラーコード「E7」を表示してお知らせします。 24ページ	
油切れ予告装置 (別売)	油タンク内の灯油の残量が少なくなると、エラーコード「P2」を表示してお知らせします。 24ページ	エラーコードが表示されても、バーナーはしばらく燃焼を継続しますが、すみやかに給油してください。

日常の点検・手入れ

点検・手入れのときの注意

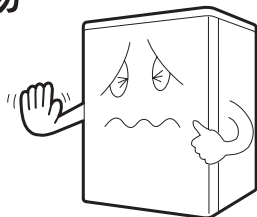
注意

- 点検・手入れは必ず消火後、機器が冷えてから電源プラグを抜いて行ってください。
- 点検・手入れの際は金属部に十分に注意してください。ケガの原因になることがあります。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合は販売店にご連絡ください。

点検・手入れの時期、必要項目、方法

毎日

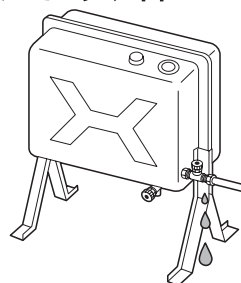
周囲の可燃物



⚠ 注意

機器、排気口および油タンクの周囲に可燃物や、危険物がないか確認してください。

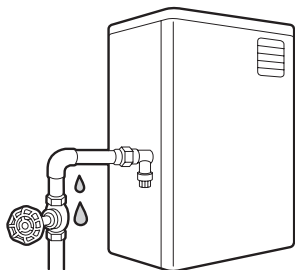
油漏れ、油のたまり、油のにじみ



⚠ 注意

機器や油タンクの送油経路、特に接続部などに油漏れ、油のたまり、油のにじみがないか確認してください。

水漏れ



機器・配管などから水漏れしていないか確認してください。

適時に（1年に1回以上）

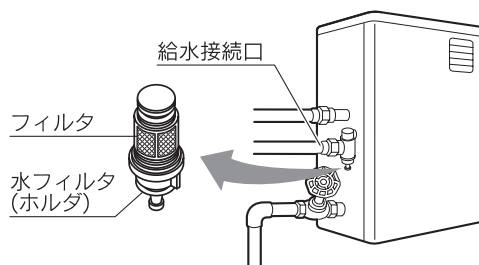
水フィルタの掃除

配管内のゴミが水フィルタにたまるとお湯が出にくくなりますので、定期的に水フィルタを掃除してください。

- (1) 給水元栓を閉じ、水フィルタをはずします。
- (2) 水フィルタのホルダに付いているフィルタを掃除します。

フィルタを変形させないようにしてください。

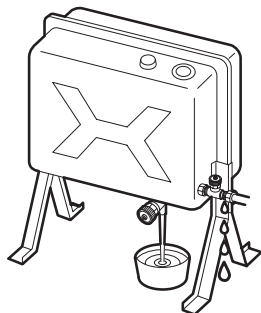
- (3) 水フィルタを取付け、給水元栓を開いた後、給湯じゃ口を開き、配管内の空気を抜いてください。



※フィルタはホルダからはずさないでください。

適時に（1年に1回以上）

油タンク



油タンクに水がたまる場合がありますので、タンクのドレン栓を開いて必ず抜きとってください。ドレン栓の形状はタンクによって異なります。

ほこり



機器外面にほこりがたまっていたり、汚れていたら、布またはスポンジに中性洗剤をつけてふきとってください。必ず手袋などをして行ってください。

逃し弁の確認

逃し弁は機器内部にありますので、販売店に点検を依頼してください。

油ストレーナの点検

油ストレーナに水やゴミがたまっていないか販売店に点検を依頼してください。

熱交換器の掃除

熱交換器に湯あかがたまると熱交換が悪くなりますので、次の要領で掃除を行ってください。

- (1) 電源プラグを抜きます。
- (2) 給水元栓を閉じます。
- (3) 機器の排水栓と給湯じゃ口を開き、熱交換器内の水を排水します。
- (4) 排水したら給水元栓を開き、きれいな水が出てきたら排水栓と給湯じゃ口を閉じます。

故障・異常の見分けかたと処置方法

●リモコンのデジタル表示部に故障・異常箇所をエラーコードで表示します。確認・処置後リセットしても直らないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。

エラーコード	説 明	確 認 ・ 処 置
E1	着火ミス	油タンクに油があることを確認後、リセットしてください。何度もリセットを繰り返すと危険です。2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
E2	炎検出器異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
E3	途中失火	油タンクに油があることを確認後、リセットしてください。何度もリセットを繰り返すと危険です。2、3回リセットしても直らないときは、お買い求めの販売店にご連絡ください。
E4	過熱防止装置作動 (バイメタルサーモ作動)	お買い求めの販売店にご連絡ください。
E5	給湯サーミスタ異常	
E6	制御基板（記憶回路）異常	リセットしてください。
E7	送風機異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。
E9	外気温サーミスタ異常	お買い求めの販売店にご連絡ください。凍結していない場合は運転できますが、このままでは凍結予防ができません。
H6	過熱防止装置作動 (ハイカットサーミスタ作動)	お買い求めの販売店にご連絡ください。
H7	ハイカットサーミスタ異常	
P2	油切れ予告装置作動（別売）	油タンクに給油してください。
P3	対震自動消火装置作動	機器および周囲に異常がないことを確認してリセットしてください。
74 76	通信異常	電源プラグを差し直してください。

※リセット（警報解除）の方法…運転スイッチを一度「切」にしてから再度「入」にします。

上手に使ってね

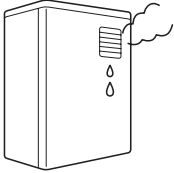
故障かな？

故障・異常の見分け方と処置方法

サービスを依頼される前に

次のような場合は故障ではありません。

サービスを依頼される前にもう一度確認してください。

現 象	説 明
排気口から白煙や湯気が出る	排ガスが水蒸気を含んでいるため、冷たい外気に触れて白く見えるためです。 
お湯が白く見える	水中に溶けていた空気が分離して白く見えたり、小さな泡となって出てくるためです。
湯温・湯量が不安定なことがある	他の給湯じゃ口を同時に使用すると湯温が熱くなったり、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。
給湯じゃ口を開いてもすぐにお湯が出ない	機器から給湯じゃ口までは距離があり、配管内には水が残っているため多少時間がかかります。
油を切らした後、給油しても火がつかない	油が切れた後、給油したときは送油経路の空気抜きを行わないと火が付きません。  11 ページ
運転スイッチを「切」にしてもしばらくの間、送風機が回っている	燃焼室内の排ガスを排出するためです。
逃し弁の排水管からお湯が出る	熱交換器内の圧力が上がりすぎないように上昇した圧力を逃がすためです。
リモコンの表面が熱く感じる	使用中は表示部などが点灯していますので、リモコン本体が熱く感じる場合があります。リモコンの運転スイッチを「切」にしても、電子回路が作動しているので発熱があります。

部品交換のしかた

部品交換が必要になったときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

- 部品は必ず長府石油給湯器純正部品（指定された部品）を使用してください。
- 故障したまま使用しないでください。

注意

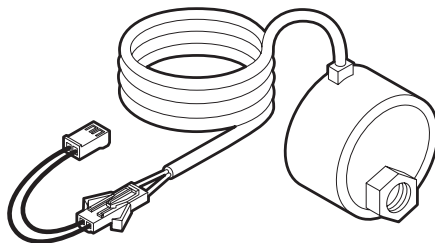
- 不完全な修理は危険です。故障して修理が必要なときは、お買い求めの販売店に依頼してください。

別売部品について

油切れ予告装置 (OC-3)

この機器には油切れ予告装置を取付けることができます。

取付けは販売店にご相談ください。



定期点検

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要となります。
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをお勧めします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご相談ください。
(定期点検は有料です)

仕様

型 名	SBF-4512G	
型 式 の 呼 び	SBF-451	
種 類	圧力噴霧式、貯湯式急速加熱形	
	水道直結式	
	屋外用開放形	
点 火 方 式	高圧放電式	
使 用 燃 料	灯油(JIS1号灯油)	
燃 料 消 費 量	51.4kW (5.00L/h)	
連 続 給 湯 効 率	87.5%	
連 続 給 湯 出 力	45.3kW(39,000kcal/h)	
熱 交 換 器 容 量	15.9L	
使用圧力(最高使用圧力)	0.1MPa(1kgf/cm ²)	
伝 熱 面 積	0.95m ²	
外 形 寸 法	高さ898mm 幅590mm 奥行300mm	
質 量	35kg	
電源電圧及び周波数	100V 50/60Hz	
定格消費電力	点火時	115/110W
	燃焼時	92/90W
排 気 温 度	260℃以下	
騒 音 レ ベ ル	50dB(A)	
ノズル	噴 霧 量	1.35GPH
	スプレーパターン	ダンフォース社のKHCパターン
	噴 霧 角 度	60°
電 流 ヒ ュ ー ズ	10A	
送 風 機 ヒ ュ ー ズ	3A	
安 全 装 置	対震自動消火装置・燃焼制御装置・停電安全装置・過熱防止装置	
そ の 他 の 装 置	凍結予防装置・電流ヒューズ・送風機ヒューズ・油切れ予告装置(別売)	
付 属 品	取扱説明書(保証書)・工事説明書・所有者票袋	
	排水用ホッパー・送油管	
	リモコン一式・給水口保温材	
別 売 部 品	リモコンコード・油切れ予告装置	
バ ー ナ ー 型 名	SB-4510	
区分名(省エネ法)	B	
エネルギー消費効率	87.5%	

アフターサービス

修理を依頼するとき

修理を依頼する前に24・25ページ「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、今一度確認してください。不具合があるときはご自分で修理せず、お買い求めの販売店にご連絡ください。

- アフターサービスをお申し付けいただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品名……長府石油瞬間給湯器
2. 型名……SBF-4512G
3. お買い上げ年月日
4. 故障の状況……できるだけ詳しく
5. ご住所、お名前、電話番号
6. 訪問ご希望日

保証・修理について

この機器には「保証書」がついています（巻末）

- 正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定によりお買い上げ日より1年間無料で修理いたします。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご相談ください。
- 家庭用の給湯以外の特殊な使用方法での故障発生につきましては、保証の対象外となります。
- 凍結やスケール（石灰づまり）による故障の場合は保証期間内でも有料となります。

補修用性能部品の最低保有期間

石油小形給湯機の補修用性能部品の保有期間は製造打切後11年です。

- 性能部品とはこの製品の機能を維持するために必要な部品です。

故障かな？

据付け

据付け工事は販売店に依頼する

据付けや移動工事は販売店または据付業者に依頼し、お客様ご自身では行わないでください。

据付け場所の選定および標準据付け例

据付けについては、火災予防条例、電気設備に関する技術基準などの法令の基準があります。工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、お買い求めの販売店または据付業者とよくご相談してください。

また、「標準据付け図例」は工事説明書を参照してください。

騒音防止について

設置場所の選び方次第で騒音は大きく変わります。

騒音公害とならないよう充分配慮して設置場所を選択してください。

転居または機器を移設する場合

転居する場合はお買い求めの販売店にご相談ください。

移設は販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

据付け後の確認

据付けが終了しましたら、もう一度工事説明書の「特に注意していただきたいこと」をお読みになり、工事説明書に記載されているとおり据付けられているかどうか確認してください。

試運転（試運転はお買い求めの販売店または据付業者と一緒に必ず行ってください。）

運転準備

準備内容（確認事項）	チェック
(1) 油タンクに灯油が入っており、送油経路の空気抜きができていますか。	
(2) 油タンクや送油管の接続部から油漏れはありませんか。	
(3) 送油管が逆U字型になっていませんか。	
(4) 給水元栓を開き、給湯じゃ口を開くと水が出ますか。	
(5) 機器や配管から水漏れはありませんか。	
(6) リモコンの端子は確実に接続されていますか。	
(7) 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。	

運転

(1) 運転開始手順

運転スイッチを「入」にして、給湯じゃ口を開いてください。

温度調節スイッチでご希望の温度に調節してください。

(2) 初期運転時の異常現象

運転開始時に電磁ポンプから「ビービー」という音が出ますが、しばらくすると静かになり燃焼をはじめます。

(3) 正常燃焼のめやす

湯温調節できるか、排気口からススや煙が出ていないか、また異常音がしていないか確認してください。

(4) 停止

運転スイッチを「切」にしてください。

お知らせ

- 試運転時は内部の防錆油が燃えるため、煙や臭いが出ることがありますが、しばらく燃焼すると出なくなります。
- リモコンの燃焼表示が点滅してバーナーが停止した場合には、エラーコードを参照して原因を調べてから処置してください。

長府石油瞬間給湯器保証書(販売店様控)

★型名	SBF-4512G
★製造番号	No.
保証期間	1年

★お買い上げ日	年 月 日
★お客様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販売店	住所・店名 _____
	電話 () (印)

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

-販売店様へお願い-

- (1) 本保証書(販売店様控)及び次のページの保証書(お客様控)の★印欄に必ず必要事項をご記入の上、本保証書は切り取り線より切り取り保管し、次のページの保証書(お客様控)は本取扱説明書とともにお客様にお渡しください。
※カーボン紙を差し込んで次のページに複写してください。
- (2) 本保証書に記載したお客様の個人情報は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のため以外には使用しないでください。

修理メモ

長府石油瞬間給湯器保証書(お客様控)

★ 型 名	SBF-4512G
★ 製 造 番 号	No.
保 証 期 間	1 年

本書は当製品に故障が発生した場合、お買い上げ日より向こう一年間、本書記載内容に従って、無料修理をお約束するものです。修理を依頼される場合は、お買い求めの販売店に必ず本書をご提示ください。

★お買い上げ日	年 月 日
★お 客 様	ご住所 _____
	お名前 _____ 様
	電話 ()
★販 売 店	住所・店名 _____
	電話 () (印)

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずお確かめください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、当製品を無料で修理いたします。お買い求めの販売店にご相談ください。
- 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い求めの販売店にご依頼の上、出張修理に際して本書をご提示ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地へのお出張修理を行った場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- ご転居の場合は、事前にお買い求めの販売店にご相談ください。
- ご贈答品等で、本保証書に記入してあるお買い求めの販売店に修理がご依頼できない場合には、裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所へご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
- 本書の提示がない場合、または必要事項の記載がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合は有料修理となります。

●次の場合は保証期間内でも有料修理になります。

- (1) 住宅用途以外で使用した場合の不具合
- (2) 使用者が適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
- (3) 一般家庭用以外(業務用)に使用されたことに起因する不具合
- (4) 専門業者以外による修理、改造等に起因する不具合
- (5) 弊社が定める工事説明書等に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解等に起因する不具合
- (6) 建築躯体の変形等、住宅部品本体以外の不具合に起因する当該住宅部品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化、または使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- (7) 海岸付近、温泉地等の地域における腐食性の空気環境に起因する不具合
- (8) 犬・猫・ねずみ・昆虫等の動物の行為、及び植物の侵入等に起因する不具合
- (9) 火災・爆発・凍結等の事故、台風・落雷・地震・噴火・洪水・津波等の天変地異、または戦争・暴動等の破壊行為による不具合
- (10) 消耗部品の消耗に起因する不具合
- (11) 給水・給湯・ふろ・暖房配管等の錆等異物流入に起因する不具合
- (12) 地下水、井戸水、温泉水等を給水したことに起因する不具合
- (13) 公害による不具合
- (14) 電気・水・燃料等の供給トラブルに起因する不具合
- (15) 指定規格以外の電気・燃料を使用したことに起因する不具合

修理メモ

●お客様へ

- この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従って、この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- 保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い求めの販売店、または裏面記載の最寄りの工場・支店・営業所にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の控えは、保証期間内のサービス活動、及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。

株式会社 長府製作所 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1 ☎(083)248-1111

おぼえがき

お買い上げ日	年	月	日
販 売 店 名			
	電話番号		

- 記入しておくで修理などの依頼のときに便利です

愛情点検 	長年ご使用の石油給湯器の点検を！	
	こ ん な 症 状 は あ り ま せ ん か ？ ● 油漏れがある。 ● 煙が出たり、強い臭いがする。 ● 運転中にこげくさい臭いや、異常な音や振動がする。 ● その他の異常や故障がある。	お 願 い このような症状の場合は使用を中止し、故障や事故防止のため技術者による保守点検を受けていただくことをお奨めします。 詳しくは販売店にご相談ください。

住宅設備機器総合メーカー
株式会社 長府製作所



- 本社 ————— 山 口 県 下 関 市 長 府 扇 町 2 - 1
- お問い合わせ先 —————

本 社 ・ 営 業 部	〒752-8555	下 関 市 長 府 扇 町 2 - 1	☎(083)248-1111 FAX(083)248-1906
北海道販売センター	〒003-0809	札幌市白石区菊水九条2-3-1	☎(011)813-2210
盛 岡 営 業 所	〒020-0122	盛 岡 市 み た け 5 - 1 5 - 5 0	☎(019)641-0811
仙 台 営 業 所	〒980-0012	仙 台 市 青 葉 区 錦 町 1 - 4 - 6	☎(022)264-0311
宇都宮工場・営業部	〒321-3231	宇都宮市清原工業団地30番	☎(028)667-6111
大 宮 営 業 所	〒331-0812	さいたま市北区宮原町4-16-30	☎(048)653-8111
東 京 支 店	〒160-0022	新 宿 区 新 宿 5 - 1 4 - 6	☎(03)5369-3511
横 浜 営 業 所	〒224-0003	横浜市都筑区中川中央1-36-21	☎(045)912-3111
千 葉 営 業 所	〒261-0001	千葉市美浜区幸町2-24-32	☎(043)248-4111
名 古 屋 営 業 所	〒465-0095	名古屋市名東区高社1-72-1	☎(052)779-2111
金 沢 営 業 所	〒921-8550	金 沢 市 玉 鉾 4 - 1 7	☎(076)292-3111
滋賀工場・営業部	〒520-2394	野 洲 市 野 洲 1 4 7 3 - 1	☎(077)588-4111
大 阪 支 店	〒564-0053	吹 田 市 江 の 木 町 1 8 - 2 7	☎(06)6338-7111
香 川 営 業 所	〒764-8510	仲多度郡多度津町東港町7-8	☎(0877)33-2311
岡 山 営 業 所	〒700-0976	岡 山 市 北 区 辰 巳 3 - 1 1 1	☎(086)245-1111
広 島 営 業 所	〒732-0811	広 島 市 南 区 段 原 1 - 1 - 1	☎(082)261-5111
福 岡 営 業 所	〒812-0063	福 岡 市 東 区 原 田 4 - 2 - 7	☎(092)629-5111
沖 縄 営 業 所	〒901-2101	浦 添 市 西 原 3 - 1 8 - 1 0	☎(098)877-3111